

■八雲町国民健康保険からお願い

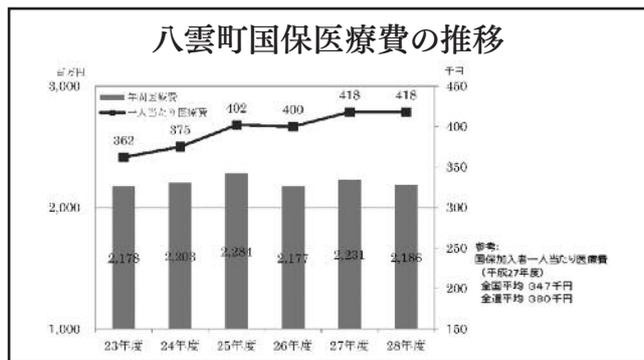
医療費の節約に

ご協力ください



八雲町国保の財政状況は、これまで、赤字額を前年度からの繰越金と保有している基金の取り崩しによってまかなってききましたが、平成25年度では、赤字補てんをしてきた基金も残高がなくなり、赤字分を翌年度の歳入から繰り上げて充用し、決算しました。平成26、27年度においては、これまでの段階的な税率の改正による税収の増加などにより、黒字決算となったものの、平成28年度には再び赤字となり、翌年度の歳入から繰り上げて充用し、決算しました。

安心して医療が受けられるよう、国保制度の安定的な運営にご理解いただき、医療費節約にご協力をお願いします。



八雲町国保の運営が厳しい要因の一つとして、年々増加する医療費があります。医療費増加の要因には、高齢化や医療の高度化、重症化による長期の入院などが考えられ、今後も増加が予想されます。医療費が節約されると、窓口での自己負担額が軽減されるところにも、保険給付費も減少することから、皆さんから納めていただく保険料も少な

【医療費節約のポイント】

①医療機関のかけもち(重複受診)はやめましょう

同様な症状や病気で複数の医療機関を受診すると、医療

費が増えるだけでなく、体に悪影響を与える場合があります。

②休日や夜間の診療は控えましょう

休日や夜間の受診は割増料金がかかります。また、症状が軽いにもかかわらず受診すると、緊急性の高い患者の治療に支障をきたす場合があります。

③ジェネリック(後発)医薬品を活用しましょう

新薬(先発医薬品)の特許期間が過ぎた後に発売される、新薬と同じ効能のある処方薬で低価格のため、医療機関での窓口負担も少なくなる場合があります。

④定期的に健康診断を受けましょう

特定健診や人間ドックなどを定期的に受け、自身の健康状態を把握することで、疾病などの早期発見・早期治療に努め、重症化予防につなげましょう。

⑤生活習慣を見直しましょう

食生活、運動、休養など日頃の生活習慣を見直して、病気になるかかりにくい体を目指しましょう。

【問い合わせ先】

住民生活課国民健康保険係
☎0137-62-2112

平成28年度 八雲町国民健康保険特別会計決算

歳入	(単位：千円)
国保税	663,169
使用料及び手数料	348
国庫支出金	647,658
療養給付費等交付金	62,870
前期高齢者交付金	506,432
道支出金	179,561
共同事業交付金	806,287
財産収入	0
一般会計繰入金	247,770
基金繰入金	0
繰越金	3,726
諸収入	3,266
合計	3,121,087

28年度赤字額 54,512千円

歳出	(単位：千円)
総務費	80,035
保険給付費	1,879,939
後期高齢者支援金	275,706
前期高齢者納付金	193
老人保健拠出金	12
介護納付金	119,630
共同事業拠出金	785,295
保健事業費	8,723
基金積立金	0
諸支出金	18,272
繰出金	7,794
前年度繰上充用金	0
合計	3,175,599

28年度末基金保有額 0円